

東三河地域における フェムテックに関する意識調査結果

～令和6年度 東三河フェムテック産業推進事業～

調査主体；東三河県庁（委託先；中日新聞社）

調査機関；株式会社クロスマーケティング

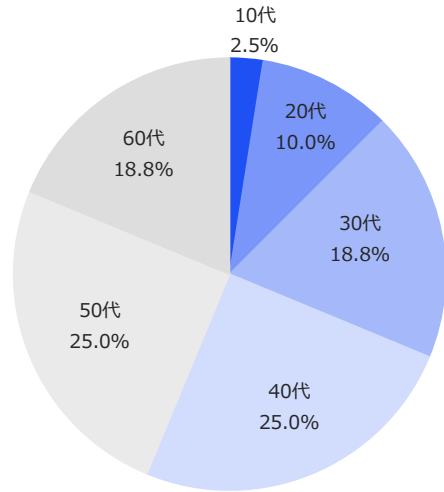


調査概要

調査目的	東三河地域にお住まいの10代～60代における女性特有の健康課題の実態や「フェムテック」の認知・アイテム使用状況を確認し、当事業の推進を図る
調査対象者	<ul style="list-style-type: none">● 調査エリア : 愛知県 8市町村(豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村)● 性別 : 女性● 年齢 : 15歳～69歳
サンプル数	<ul style="list-style-type: none">● サンプル数 : 400ss
実査期間	2024年9月12日(木)～2024年9月15日(日)
調査主体	東三河県庁 (委託先 ; 中日新聞社)
調査手法	クロス・マーケティングモニターへのインターネット定量調査
調査機関	株式会社クロス・マーケティング

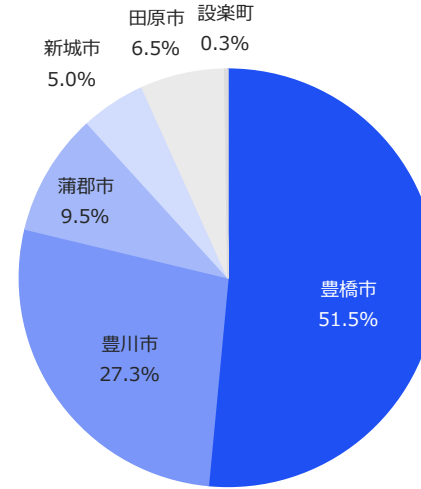
回答者プロフィール

年代



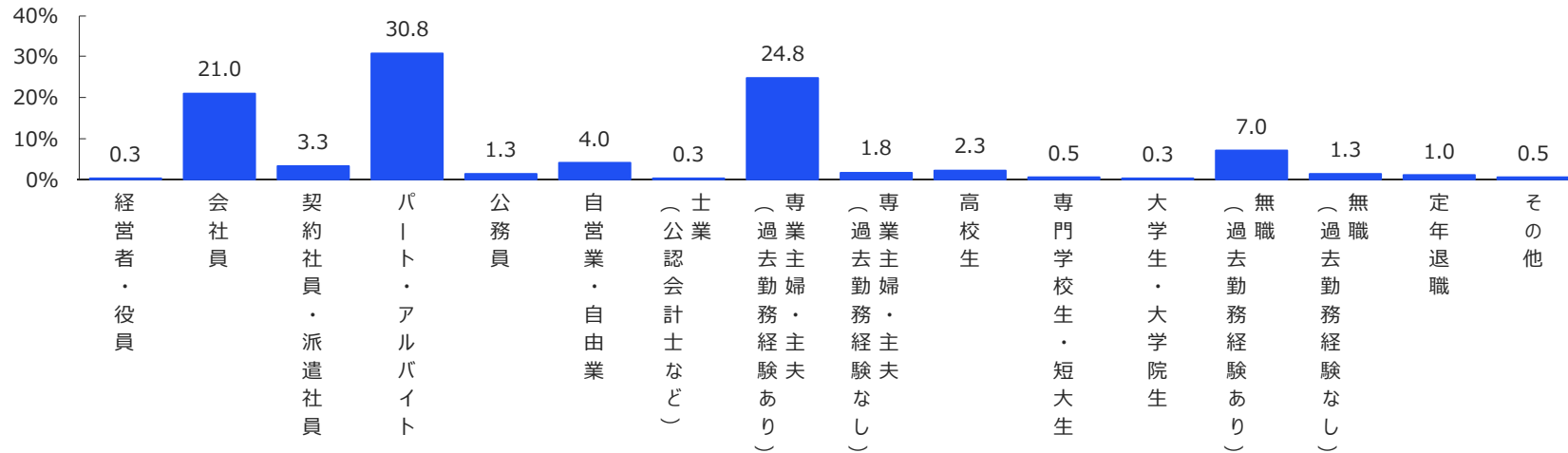
(n=400)

居住地



(n=400)

職業



(n=400)

<有職者ベース>



01

女性特有の健康課題の状況

現在症状がある健康課題は、「目の不調・疲れ」「関節痛・肩こり・腰痛」「体力・筋力の低下」が上位に上がり、過去経験がある健康課題は「生理痛」が8割を超え大多数を占める。これらの項目が女性の主な健康課題であると考えられる。

02

健康課題における対応・影響

健康課題への対策では「睡眠を十分にとる」ことが主に行われている。また、健康課題の仕事や社会生活への影響率はいずれも半数程度で、影響があったことでは「集中力の低下」が上位にあがる。

03

フェムテックの認知・使用状況

フェムテックに対する認知は2割半ば。「良質なナプキン・おりものシート」や「生理用吸水ショーツ」といった生理関連のアイテムが現在主に使用されている。使用経験があるものでは「婦人体温計」が最も高い。

04

フェムテック商品に望むこと

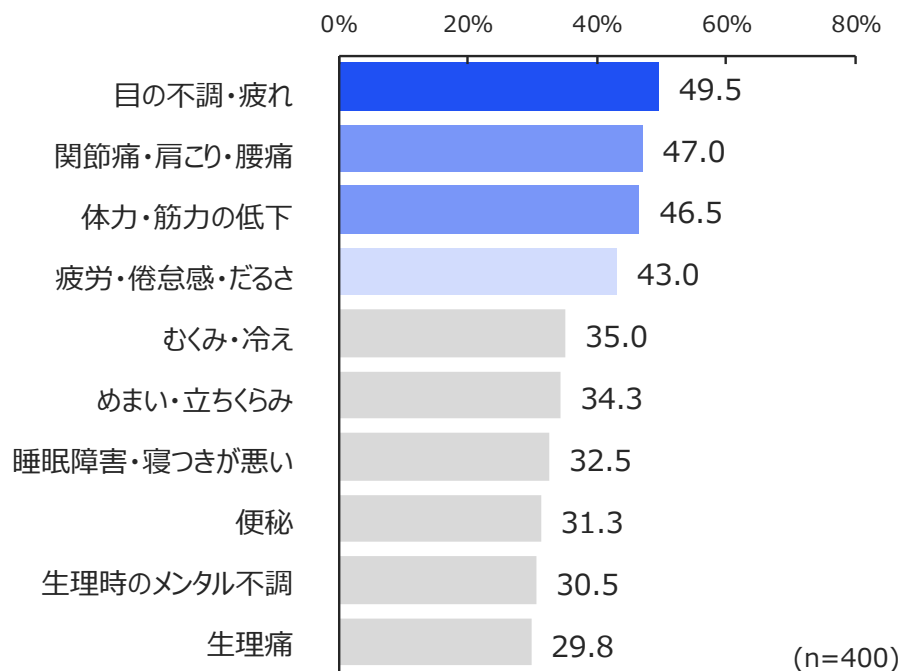
フェムテック商品については、「ドラッグストア」での購入意向が過半数以上で特に高い。また、購入時の重視点では「安全・安心さ」「自分に合っているか」が上位に上がり、安心かつそれぞれの消費者に見合った製品が求められている。

Topic 01

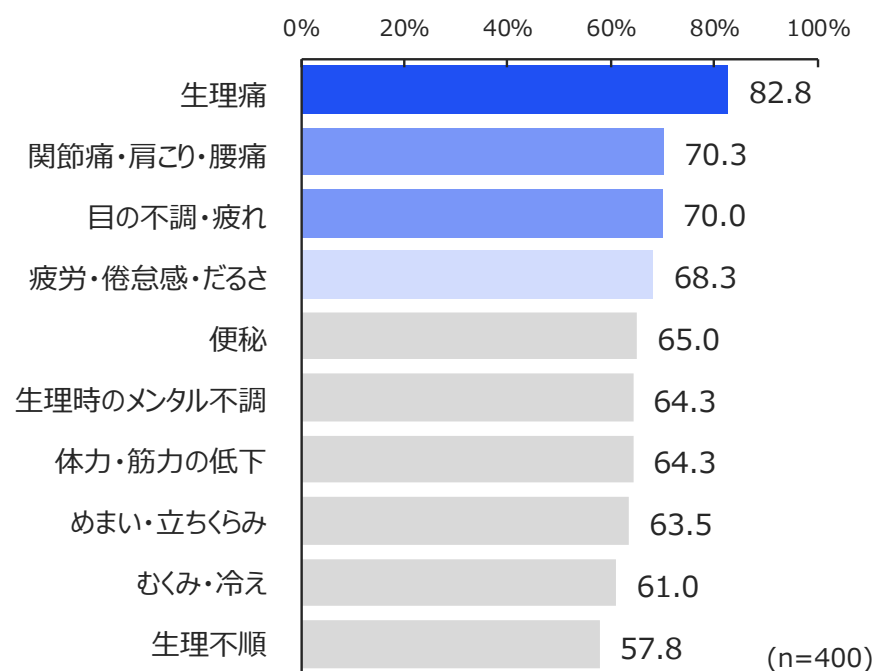
女性特有の健康課題の状況

- 現在症状を感じている健康課題は、「目の不調・疲れ」が5割弱で最も高く、次いで「関節痛・肩こり・腰痛」「体力・筋力の低下」「疲労・倦怠感・だるさ」が4割半ば。半数近い人が目の不調や肩こり、体力の衰えを実感している。
- 過去経験したことがある健康課題では、「生理痛」が8割半ばで最も高い。大多数の人が、生理痛を経験している。

現在の症状体感率 TOP10



症状経験率 TOP10

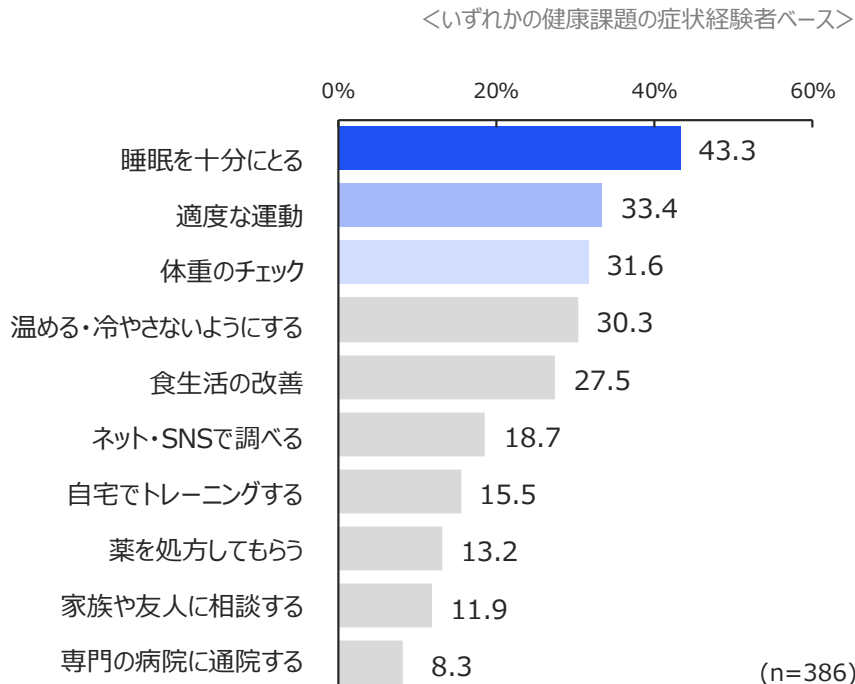


Topic 02

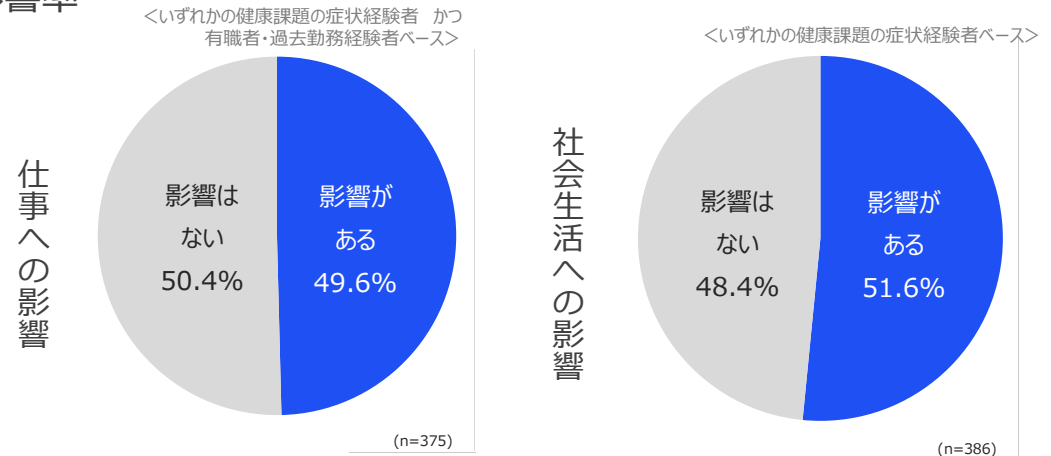
健康課題における対応・影響

- 健康課題に対しての対策は、「睡眠を十分にとる」が4割半ばで最も高く、次いで「適度な運動」が3割半ば、「体重のチェック」が3割強。
- 健康課題が原因で仕事や社会生活に影響があった人の割合は、いずれも5割前後で、影響がある場合とない場合で半数程度ずつ。
- 実際に影響があったことでは、「集中力の低下」が5割半ばで最も高く、次いで「家事が億劫になる」が同程度、「パフォーマンスの低下」が5割強。

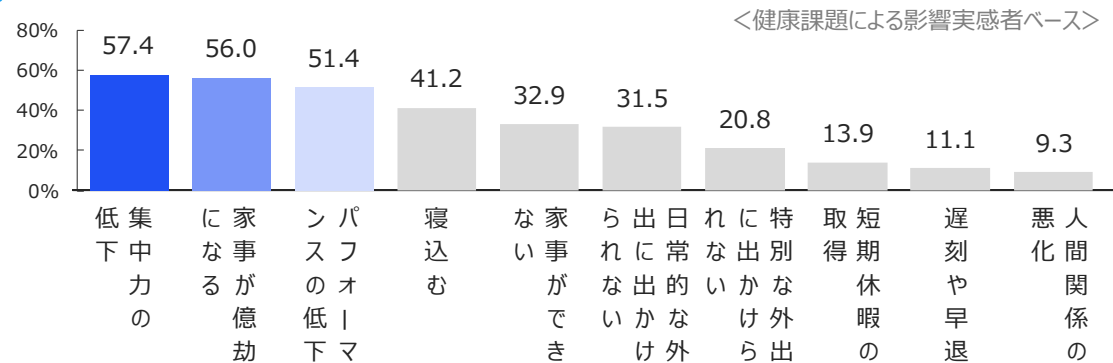
健康課題に対しての対策 TOP10



影響率



影響があったこと TOP10

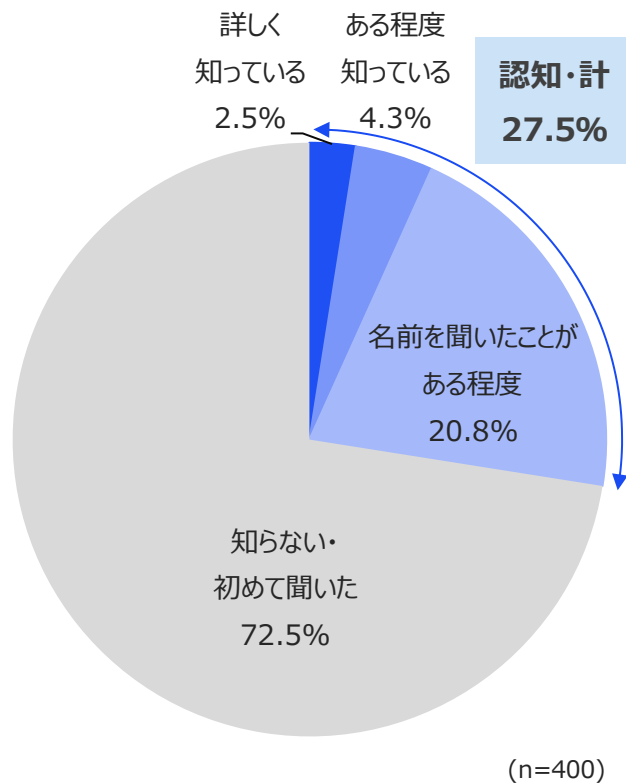


Topic 03

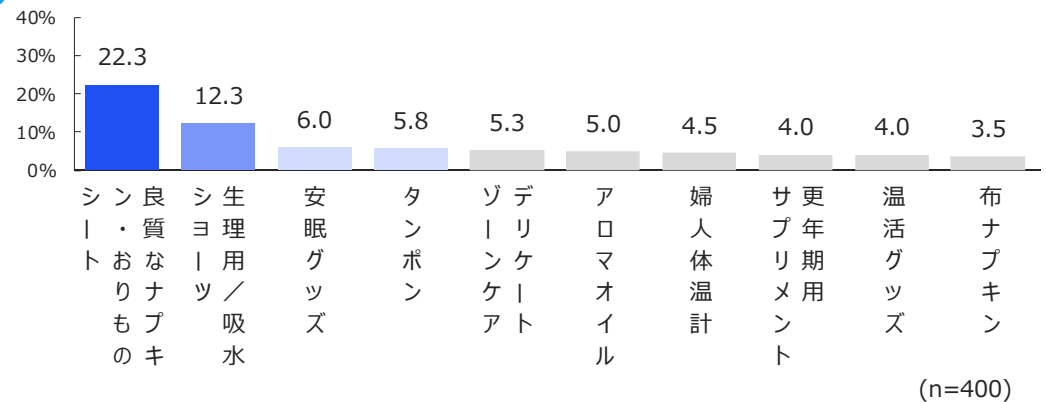
フェムテックの認知・使用状況

- フェムテックについて、「知っている」「名前を聞いたことがある」人の合計(認知・計)は27.5%で2割半ばに留まる。
- フェムテック商品で現在使用されているものは、「良質なナプキン・おりものシート」が2割強で最も高く、次いで「生理用／吸水ショーツ」が1割強。
- フェムテック商品で使用経験があるものは、「婦人体温計」が4割半ばで最も高く、次いで「タンポン」「良質なナプキン・おりものシート」が4割弱。

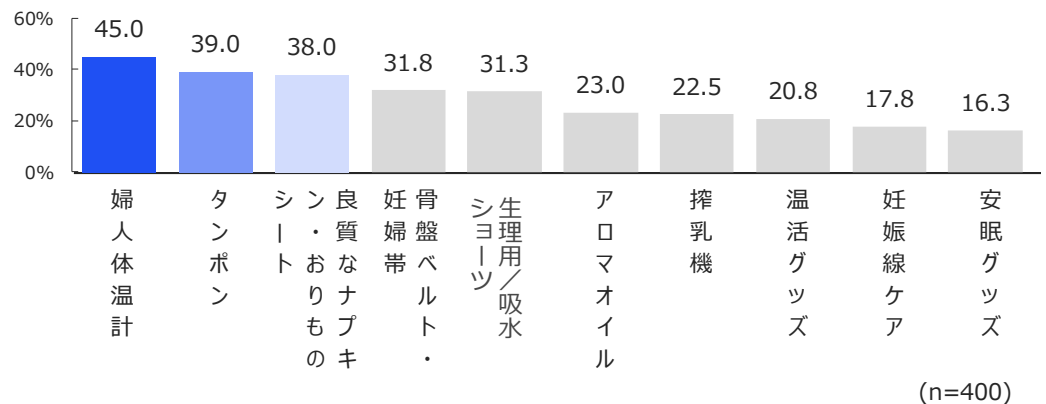
「フェムテック」認知率



フェムテック商品 現在の使用率 TOP10



フェムテック商品 使用経験率 TOP10

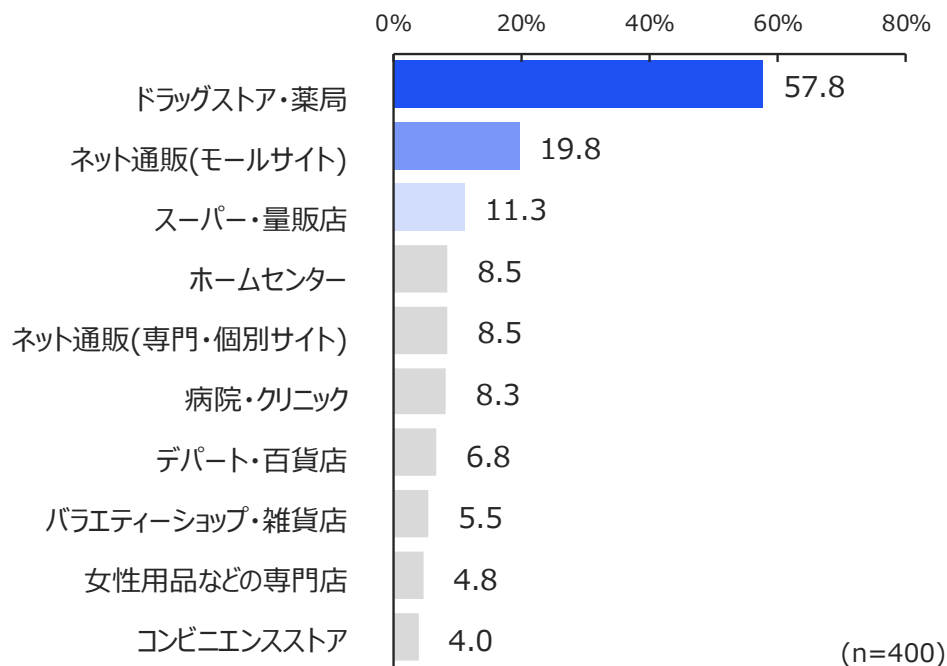


Topic 04

フェムテック商品に望むこと

- フェムテック商品を購入したい場所では、「ドラッグストア」が6割弱で最も高く、過半数を占める。
- フェムテック商品を購入する際に重視することでは、「安全・安心さ」が4割半ばで最も高く、次いで「自分に合っているか」が4割強、「コストパフォーマンス」が3割半ば。

購入したい場所 TOP10



重視すること TOP10

